

美祢市利便増進実施計画(概要)

■美祢地域西部地域内の運賃格差を解消(美祢地域西部を運行する民間バス路線に200円均一運賃制度を導入)

・サンデン交通株式会社
美祢駅～下関駅線

・ブルーライン交通株式会社

豊田町西市～美祢駅線／美祢駅～来福台線

■美祢地域を運行するあんもないと号の自家用有償化

船木鉄道(株)が運行する美祢地域の乗合路線(上宗済線、堀越・根越線)が運転手不足により継続が難しくなったことにより、美祢市が運行主体となる自家用有償旅客運送のジオバス(於福線・、堀越・根越線)へ転換する。

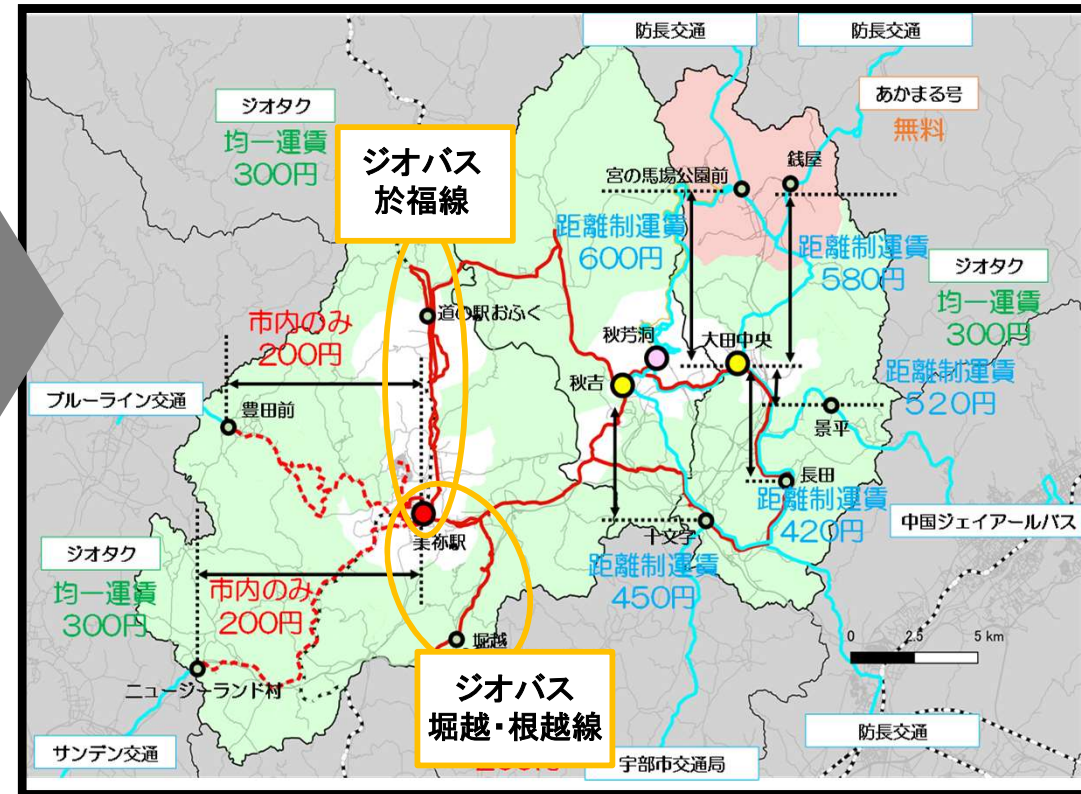
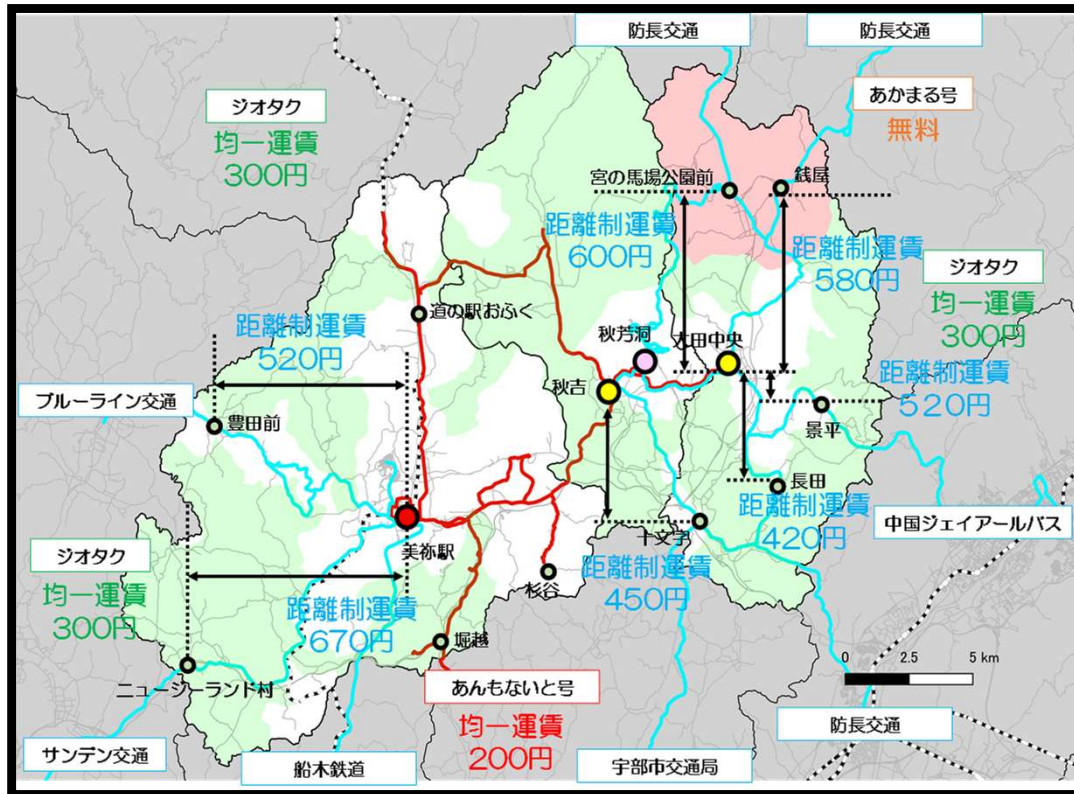
【作成主体】美祢市

【区域】美祢市全域

【計画期間】令和5年10月～令和10年3月

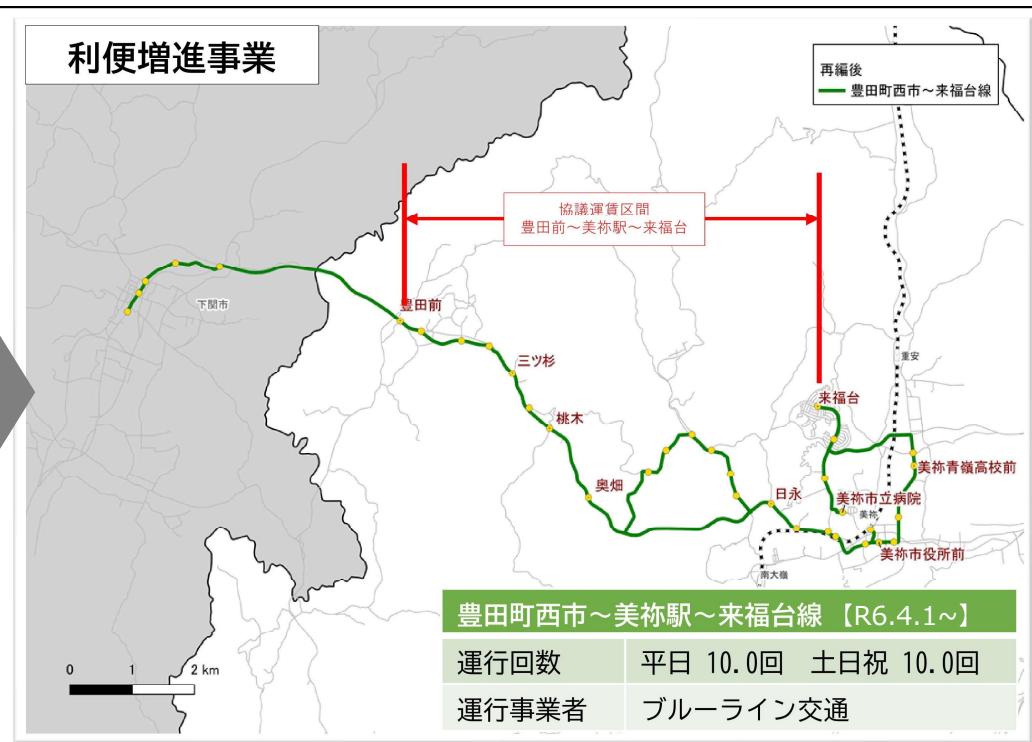
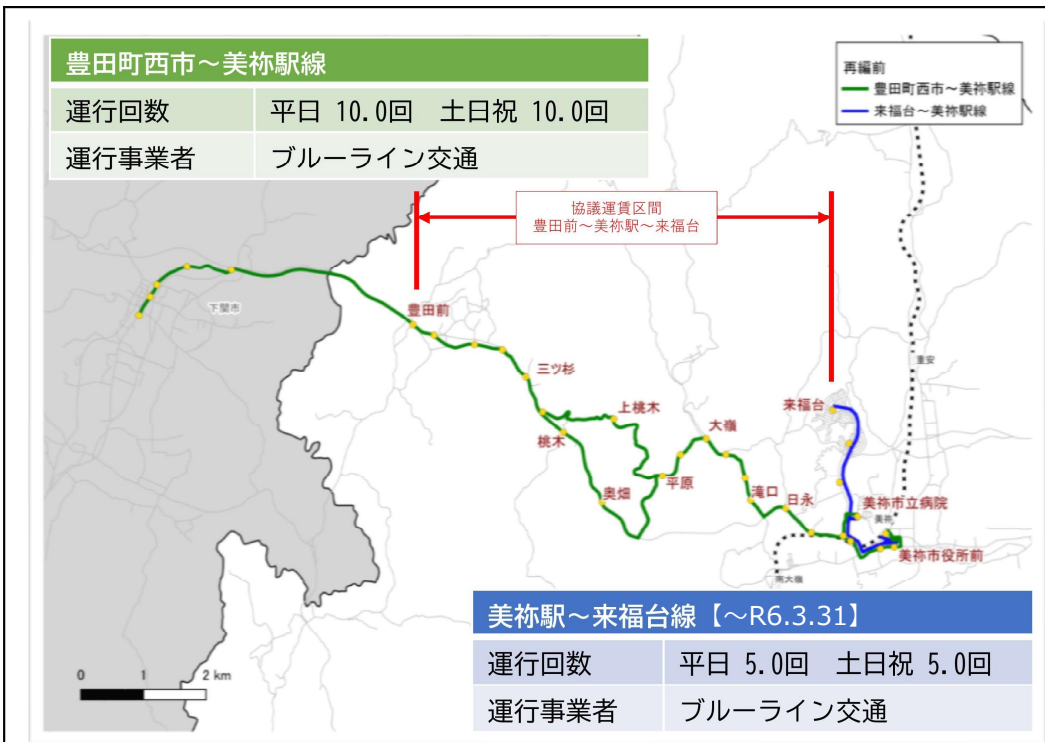
事業実施前(~R5.9.30)

事業実施後(R5.10.1~)



美祢市利便増進実施計画(変更概要)

【作成主体】美祢市 【区域】美祢市全域 【計画期間】令和5年10月～令和10年3月



【年間利用者数の減少】

- ブルーライン交通が美祢市内で運行する路線の年間利用者数は平成30年度をピークに、令和元年以降は新型コロナウイルスの影響等により、減少傾向となっている。

【豊田町西市～美祢駅線】

利用が少ない区間が存在する

- 令和3年度に実施した美祢市内全バス路線の乗降調査により、下桃ノ木～上桃ノ木～平原～滝口間の利用が少ない。

大雨等で通行困難になる路線が存在する

- 下桃ノ木～上桃ノ木～平原間の路線は道幅が狭く、大雨等で通行困難になることが多い。

【来福台～美祢駅線】

運行経路が移動ニーズに合っていない

- 来福台から国道316号沿いの施設への移動ニーズは高いが、路線バスがその経路を運行していない。

【美祢中心部】

目的地となる施設の分散立地

- 美祢駅周辺に商業施設、医療機関が分散して立地している。また、国道316号沿線に商業施設、医療機関、高等学校が立地している。

【豊田町西市～美祢駅線と来福台～美祢駅線の一体的な見直し】

- 利用者数が少ない路線を統合し、災害等により通行困難になることの多い下桃ノ木～上桃ノ木～平原間をバイパス経由へ運行経路を変更することで、安定した運行経路の確保と所要時間の長大化を防ぐ。
- ジオタク豊田前・西分地区で路線変更される区間の移動手段を確保する。

【都市拠点のにぎわい創出】

- 豊田町西市～来福台線において、居住誘導区域内に立地する住宅団地や人口密度が高い地区から医療機関、商業施設、高等学校等の施設間を結ぶ経路を延伸することで、都市拠点内の周遊性向上を図る。